

1 災害を知る

災害っていったい何だろう？

大雨がふって道路や家が水でつかったり、地震がおきて、家がこわれたり…。

このように人間に害をあたえることを「災害」といいます。長崎や九州では、これまでにいろいろな災害がおきています。

ここでの学習の目標

- ・災害の意味を理解する。
- ・災害にはいろいろあることを、理解する。
- ・これまでに起こった災害を知る。

●災害には、いろいろな種類があります。

大雨がふる、強い風がふく、地面がゆれる。こうした自然現象が原因でおきる災害は「自然災害」と呼ばれます。自然災害には、いろいろな種類があり、人に与える被害も同じではありません。

大雨

- ・家が水浸しになる
- ・道路がこわれる
- ・ガケや山がくずれる
- ・人が流される など

台風

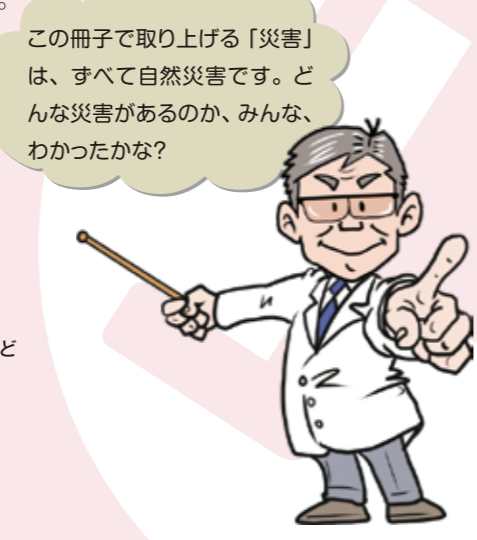
- ・大雨をふらせる
- ・電線が切れ、停電する
- ・物が当たり、人がケガする
- ・街路樹がたおれる など

地震・津波

- ・家や道路がこわれる
- ・物がたおれてケガする
- ・家が流される
- ・人が流される など

火山噴火

- ・火山灰で作物が育たなくなる
- ・火山灰で体調が悪くなる
- ・火砕流で家が燃やされる など



●大雨や台風による災害

大雨 諫早大水害

■1957年
長崎県諫早市を中心に発生

おもな被害 (長崎県全体)

- ・死者・行方不明者：781人
- ・1時間雨量：133mm



川がはらんして、こわれた橋や家



まち中に流れこんだ水でこわされた建物

大雨 長崎大水害

■1982年
長崎県長崎市を中心に発生

おもな被害 (長崎県全体)

- ・死者・行方不明者：299人
- ・1時間雨量：187mm



激しい流れでこわされた道路 (写真：長崎県河川課提供)



大雨でこわれた道路の穴に落ちた車 (写真：長崎県河川課提供)

大雨 平成24年7月九州北部豪雨災害

■2012年
九州北部で発生

おもな被害 (福岡県、熊本県、大分県)

- ・死者・行方不明者：34人
- ・1時間雨量：124mm



川がはらんしてこわれた家



山の斜面がくずれたようす

●地震や津波による災害

地震・津波 阪神・淡路大震災

■1995年
兵庫県を中心に発生

おもな被害

- ・死者：6,434人
- ・ケガした人：437,921人



大きなゆれでこわれたビル (写真：災害写真データベース提供)



こわれた高速道路 (写真：西宮市災害写真情報館提供)

地震・津波 福岡県西方沖地震災害

■2005年
福岡県福岡市で発生

おもな被害

- ・死者：1人
- ・ケガした人：1,204人



大きなゆれでこわれたたくさんの家 (写真：福岡市提供)



レンガや石積みがかずれこわれた塀 (写真：福岡市提供)

地震・津波 東日本大震災

■2011年
東北地方中心に発生

おもな被害 (2013.2.20現在)

- ・死者・行方不明者：18,574人
- ・ケガした人：6,135人



津波で水につかった学校の校舎 (写真：片田研究室提供)



津波でこわれた建物

●火山噴火による災害

火山噴火 雲仙・普賢岳噴火災害

■1991年
島原半島で発生

おもな被害

- ・死者・行方不明者：44人
- ・こわれた家：796戸



山の斜面を流れおりの火砕流 (写真：島原市提供)



火砕流が流れこんでこわれた家 (写真：島原市提供)

